年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（１学年用）教科　保健体育　　科目 保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　5 組

教科担当者：三原佑太　加藤成希　田中翔太

使用教科書：　現代高等保健体育　　）

教科　保健体育　　の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人生活及び社会生活における健康・安全について，課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し，知識を身に付けたことを言ったり書いたりできるようにする。	個人生活や社会生活における健康・安全について，課題の解決を目指して考え判断できるようにする。	個人生活や社会生活における健康・安全に関心をもち，仲間と協力し，資料を集めたり，意見を交換したり，課題について調べたりして，意欲的に学習に取り組めるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	現代社会と健康 【知識及び技能】 健康の保持増進について，適切な生活行動を選択すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解し，課題解決に役立つ知識を身に付け説明できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進について，自分のこれまでの学習や経験をもとにしたり，資料や仲間の意見などを参考にしたりして，課題の設定や解決の方法を考え，選択すべき行動を判断できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進について，仲間と協力し，資料を集めたり，意見を交換したり，課題について調べたりして，意欲的に学習できるようにする。	健康の考え方と成り立ち ・さまざまな健康の考え方について説明できる。 ・健康を成り立たせている要因について説明できる。	【知識及び技能】 健康の保持増進に必要な事柄について，健康を保持増進するためには，適切な生活行動を選択すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解し，課題解決に役立つ知識を身に付けたことを表現。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進に必要な事柄について，自分のこれまでの学習や経験をもとにしたり，資料や仲間の意見などを参考にしたりして，課題の設定や解決の方法を考え，選択すべき行動を判断している。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進に必要な事柄について，仲間と協力し，資料を集めたり，意見を交換したり，課題について調べたりして，意欲的に学習しようとしている。	○	○	○	1
		私たちの健康のすがた ・わが国の健康水準の変化とその背景について説明できる。 ・わが国の現在の健康問題について説明できる。		○	○	○	1
		生活習慣病の予防と回復 ・生活習慣病の種類と要因について説明できる。 ・生活習慣病の一次予防，二次予防について説明できる。		○	○	○	1
		がんの原因と予防 ・がんの種類や原因について説明できる。 ・がんの一次予防と二次予防について説明できる。		○	○	○	1
		がんの治療と回復 ・がんのおもな治療法や緩和ケアについて説明できる。 ・がん検診の普及や情報サービスの整備などの社会的な対策について説明できる。		○	○	○	1
		運動と健康 ・健康と運動の関係について説明できる。 ・目的に応じた健康的な運動のしかたについて例をあげて説明できる。		○	○	○	1
		食事と健康 ・食事と健康の関係について説明できる。 ・健康的な食事のとり方について説明できる。		○	○	○	1
		休養・睡眠と健康 ・適切な休養のとり方について説明できる。 ・健康と睡眠の関係及び健康によい睡眠のとり方について説明できる。		○	○	○	1
		定期考査		○	○		1
		喫煙と健康 ・喫煙者やその周囲の人に起こる害について説明できる。 ・喫煙対策について，個人と社会に分けて説明できる。		○	○	○	1
		飲酒と健康 ・飲酒による健康への短期的影響と長期的影響を説明できる。 ・飲酒による健康問題に対する個人や社会環境への対策について説明できる。		○	○	○	1
		薬物乱用と健康 ・薬物乱用が心身の健康や社会に					

2学期		及ぼす影響について説明できる。 ・薬物乱用防止のための個人や社会環境への対策をあげることがで		○	○	○	1
		精神疾患の予防 ・精神疾患を予防する方法について説明できる。 ・精神疾患の早期発見に必要を説明できる。		○	○	○	1
		精神疾患からの回復 ・精神疾患の治療について説明できる。 ・精神疾患の治療や回復のための必要な社会環境を説明できる。		○	○	○	1
		現代の感染症 ・感染症の潜伏期間や感染力なども含めて説明できる。 ・新興感染症と再興感染症をそれぞれ説明できる。		○	○	○	1
		感染症の予防 ・感染症の予防対策についての３原則説明できる。 ・感染症への個人と社会の対策について説明できる。		○	○	○	1
		性感染症 ・エイズとその予防・性感染症・エイズについて説明できる。 ・性感染症・エイズの予防について個人と社会に分けて例をあげることができる。		○	○	○	1
		定期考査		○	○		1
		健康に関する意思決定 ・行動選・意思決定・行動選択に影響を与える要因について説明できる。 ・健康に関する適切な意思決定・行動選択の際の工夫について説明できる。		○	○	○	1
		健康に関する環境づくり ・社会環境の健康への影響について説明できる。 ・ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりを説明できる。		○	○	○	1
	安全な社会生活 【知識及び技能】 安全な社会生活について，自他や社会の課題を発見し，その解決	事故の現状と発生要因 ・事故の実態と被害の実態について説明できる。 ・事故の発生には人的要因と環境要因が関連していることについて説明できる。	【知識及び技能】 安全な社会生活について，自他や社会の課題を発見し，その解決を目指した活動を通して，安全な社会生活について理解を深めるとともに，応急手当を適切にすること及び安全な社会生活について，安全に関する原則や概	○	○	○	1